

みんなの市民サミット2025

核のない、誰ひとり取り残さない、
持続可能な社会を目指して、
市民社会から「**平和の多様性**」を語り合う

防災



勝丸 恭子

気象予報士・防災士

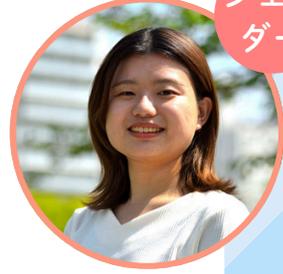
福祉



畑 俊彦

特定非営利活動法人
障害者生活支援センター
・てごーす 代表

ジェンダー



徳田 悠希

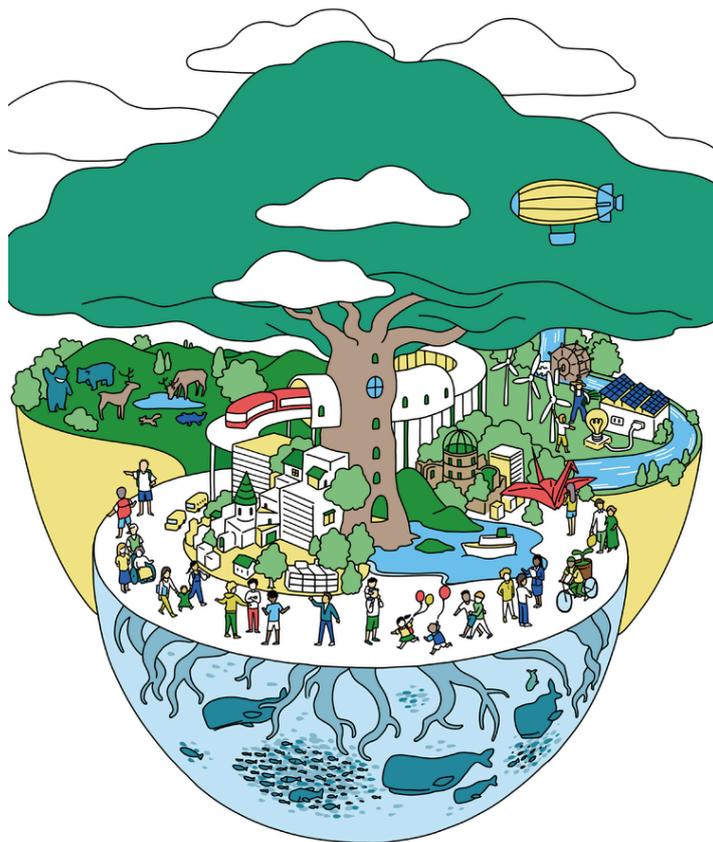
GeNuine 代表

ユース



浅野 英男

核兵器をなくす日本キャンペーン
コーディネーター



2025. 10.10 FRI
17:00-19:00

会場：紙屋町シャレオ中央広場
(広島市中区基町地下街)

参加費：無料 参加申込：不要

主催

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター
EPOちゅうごく・中国地方ESDセンター
瀬戸内コンサルティング株式会社
みんなの市民サミット実行委員会有志

特定非営利活動法人ANT-Hiroshima
一般社団法人グローバル人財ネットワーク
サミット・ウォッチ・ジャパン

みんなの市民サミット2025

核のない、誰ひとり取り残さない、持続可能な社会を目指して、
市民社会から「平和の多様性」を語り合う

2023年に開催されたG7広島サミットでは、C7（Civil7：G7エンゲージメントグループ）の政策提言を後押しするとともに、国内外の市民社会組織が広島に集い、G7サミットや社会課題についてアクションするために、「みんなの市民サミット2023」を開催しました。
今年度は、防災・福祉・ジェンダー・ユースの分野・立場で活動している市民社会の仲間と共に、暮らしの中における「平和の多様性」について語り合います。
皆さまのご参加をお待ちしております！

登壇者



勝丸 恭子 気象予報士、防災士

広島県出身。横浜国立大学を卒業後、広島の民放に就職し報道記者や中継ディレクターを務める。退職後に気象予報士の資格を取得し、2010年から15年間に渡ってNHK広島放送局気象キャスターとしてテレビ出演。カープとお好み焼きが大好き！という地元愛と、分かりやすく楽しい気象コーナーで人気を集めた。2019年には夢だったカープの始球式が実現！講演活動は広島県内をはじめ中国地方各地で多数。リピートの御依頼も多い。



畑 俊彦 特定非営利活動法人障害者生活支援センター・てごーす 代表

1979年広島県生まれ。生後6か月で脳性まひと診断される。幼稚園、小・中・高と地域の学校に通う。高校1年の時に、兵庫県西宮市のメインストリーム協会が主催する「障害者甲子園」に参加をし、自立生活への憧れを抱く。1998年からメインストリーム協会で当事者スタッフとして、重度障害者の自立支援、交通バリアフリー運動、介助制度づくりに取り組む。2014年から障害者生活支援センター・てごーすにて活動、2023年から代表を務める。



徳田 悠希 GeNuine 代表

2001年東京都出身。中学時代に修学旅行で訪れた広島で被爆者と出会い、核兵器問題に関心を持つ。大学進学後、核兵器をなくす取り組みをはじめめる2023年4月、ジェンダーの視点から核兵器廃絶を目指す団体「GeNuine」を設立し、現代表。ウィーン軍縮・不拡散センター（VCDNP）・国際問題研究所（IAI）による若手女性と次世代のためのイニシアチブ（YWNGI）4期生。一橋大学国際・公共政策大学院修士2年。



浅野 英男 核兵器をなくす日本キャンペーン コーディネーター

1996年生まれ。茨城県出身。一般社団法人「核兵器をなくす日本キャンペーン」コーディネーター。創価大学国際教養学部、神戸大学大学院国際協力研究科（修士）を卒業後、フルブライト奨学生として米国ミドルベリー国際大学モントレイ校に進学。米中の核政策やNPT・核兵器禁止条約における核軍縮などを学び、2022年に修士（不拡散・テロリズム学）を取得。核兵器禁止条約の第1～3回締約国会議や第10回NPT再検討会議などに日本の市民社会の代表として参加。

これまでの活動



G7広島サミットへの政策提言



みんなの市民サミット2023



みんなの市民サミット2024

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター（担当：松原）
広島市中区紙屋町1丁目6-1 紙屋町ガレリア303号室
TEL：082-258-1348 FAX：082-258-1349



Webサイト



本活動はSDGsの達成を目指します